

機械器具 (25) 医療用鏡
一般医療機器 可搬型手術用顕微鏡 (36354020)
特定保守管理医療機器 「手術用顕微鏡OMS-800」の付属品*
0° 助手用顕微鏡 MS-AM07

【警告】

使用前には、必ず手術用顕微鏡OMS-800の0° 助手用顕微鏡固定ノブが確実に締め付けられていることを確認すること。

[落下により死傷する恐れがあります]

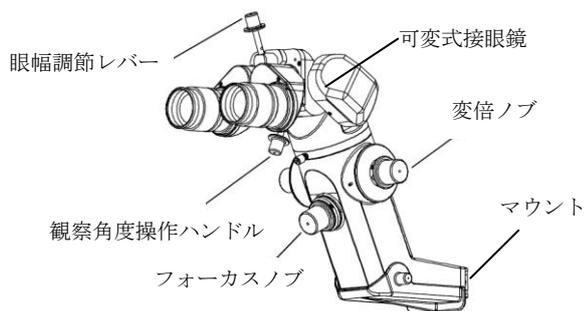
付属品の着脱は患者の上で行わないこと。

[落下により死傷する恐れがあります]

*【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本品は、0° 助手用顕微鏡のみで構成される。



2. 寸法：297mm(W)×144mm(D)×256mm(H)

3. 作動原理

手術用顕微鏡OMS-800の対物レンズ及びプリズムから導光された観察像を双眼実体顕微鏡により拡大観察する。

4. 使用環境

温度：10℃～40℃

湿度：30%～75% (結露なきこと)

気圧：700hPa～1060hPa

*【使用目的又は効果】

手術用顕微鏡OMS-800と組み合わせ、助手が観察を行う際に用いる。

*【使用方法等】

<使用方法>

1. 手術用顕微鏡OMS-800の0° 助手用顕微鏡取付マウントに0° 助手用顕微鏡のマウントを合わせて上方から差し込みます。

2. 0° 助手用顕微鏡固定ノブを確実に締め付けます。

3. 視度を調節します。

4. 滅菌キャップを所定の各部に取付けます。

5. 眼幅を調節します。

6. 観察角度操作ハンドルにより、観察角度を調節します。

7. 変倍ノブにより倍率を調節します。

8. フォーカスノブにより焦点を合せます。

詳細は、手術用顕微鏡OMS-800の「取扱説明書」の「使うための準備」、「使用中の操作」を参照のこと。

*【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

滅菌キャップは使用前に必ず滅菌すること。

<その他の注意>

1. 機器を設置するときは次の事項に注意すること。

(1) 水のかからない場所に設置すること。

(2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。

(3) 傾斜、振動、衝撃 (運搬時を含む) など安定状態に注意すること。

(4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。

いこと。

2. 機器の使用前には次の事項に注意すること。

機器を使用する前には、必ず0° 助手用顕微鏡固定ノブ等が確実に締め付けられていることを確認すること。

3. 機器の使用中は次の事項に注意すること。

(1) 診断に必要な時間をこえないように注意すること。

(2) 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。

(3) 機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な措置を講ずること。

(4) 機器に患者が触れることのないよう注意すること。

4. 機器の使用後は、次の使用に支障のないよう必ず洗浄しておくこと。

廃棄

装置を廃棄する場合は、廃棄、リサイクルに関する自治体の条例に従うこと。

*【保管方法及び有効期間等】

1. 貯蔵・保管 (非包装 (非梱包) 状態)

温度：10℃～40℃

湿度：30%～75% (結露なきこと)

気圧：700hPa～1060hPa

2. 貯蔵・保管 (包装 (梱包) 状態)

温度：-20℃～50℃

湿度：10%～95%

気圧：700hPa～1060hPa

3. 輸送 (包装 (梱包) 状態)

温度：-20℃～50℃

湿度：10%～95%

気圧：700hPa～1060hPa

4. 保管場所については次の事項に注意すること。

(1) 水のかからない場所に保管すること。

(2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。

(3) 傾斜、振動、衝撃 (運搬時を含む) など安定状態に注意すること。

(4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

5. 耐用期間

正規の保守点検を行った場合に限り、納入されたときから8年 (自己認証 [当社データ] による)

*【保守・点検に係る事項】

1. 使用後はできるだけ早く血液、体液、組織等の汚れを除去し洗浄、消毒、滅菌すること。

2. しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。

3. 対物レンズに指紋や汚れがつかないように気をつけること。

4. 使用しないときは、カバーを被せること。

5. 接眼レンズが汚れたときは、「OMS-800取扱説明書」の「対物レンズ、接眼レンズのクリーニング」に従い清掃すること。

6. 滅菌キャップは次の方法、条件で滅菌すること。

滅菌方法：高圧蒸気滅菌 (オートクレーブ滅菌)

滅菌条件：高圧蒸気滅菌は、121℃の飽和水蒸気内で25分間

又は132℃の飽和水蒸気内で5分間。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社 トプコン

TEL 03-3558-2506

取扱説明書を必ずご参照ください